

# 兵庫県の花と緑のまちづくり支援施策とその活用



兵庫県 まちづくり部 都市政策課  
2025.3.16

# 淡路花博25周年記念 花みどりフェア2025



## 【開催趣旨】

「ジャパンフローラ2000」の開催から25年の節目を迎え、2010年以降、5年毎の花みどりフェアを通じて培ってきた「人と自然の共生」の理念を継承するとともに、地域主体の「花と緑」の取組を未来に向けて継続していく「始まりの機会」として国内外に発信するため、淡路島を舞台とした祭典を開催

- 開催期間：2025.3.20(木・祝)～4.27(日)
- テーマ：  
自然と生きる、いのちをつなぐ淡路島
- 会場：  
淡路夢舞台および国営明石海峡公園など
- 主催：淡路花博25周年記念事業実行委員会





# 花と緑のまちづくりの推進

(都市政策課所管)

花と緑のまちづくりの推進

## 県民まちなみ緑化事業

県民緑税を活用し、住民団体等が行う植樹や芝生化などの緑化活動を支援

県民まちなみ緑化事業

## 緑化基金による事業

緑化基金を活用し、花苗等の緑化資材の提供など地域の緑化活動を支援

緑のパトロール隊

緑化資材の提供事業

のじぎくの里づくり事業

花緑いっぱい運動推進員

専門家による講習会

花緑団体中間支援等活動支援事業

## 花と緑の普及啓発

イベントの開催などにより花と緑のまちづくりを普及啓発

ひょうごまちなみガーデンショー

人間サイズのまちづくり賞 他

## 条例による緑化義務

市街化区域内における建築物及びその敷地の緑化を義務づけ

環境の保全と創造に関する条例

# 花と緑のまちづくりの推進

(都市政策課所管)

花と緑のまちづくりの推進

## 県民まちなみ緑化事業

県民緑税を活用し、住民団体等が行う植樹や芝生化などの緑化活動を支援

県民まちなみ緑化事業

## 緑化基金による事業

緑化基金を活用し、花苗等の緑化資材の提供など地域の緑化活動を支援

緑のパトロール隊

緑化資材の提供事業

のじぎくの里づくり事業

花緑いっぱい運動推進員

専門家による講習会

花緑団体中間支援等活動支援事業

## 花と緑の普及啓発

イベントの開催などにより花と緑のまちづくりを普及啓発

ひょうごまちなみガーデンショー

人間サイズのまちづくり賞 他

## 条例による緑化義務

市街化区域内における建築物及びその敷地の緑化を義務づけ

環境の保全と創造に関する条例

# ■ 県民まちなみ緑化事業



## 【概要】

都市の環境の改善や防災性の向上等を目的に、**住民団体等により実施される植樹や芝生化などの緑化活動に対して支援**を行う。

## 【目的】

- 環境：ヒートアイランド現象の緩和、CO2吸収、騒音低減 等
- 景観：まちの景観向上
- 防災：水害発生リスクの低減、樹木による延焼拡大防止 等



## 県民緑税の創設（2006年）

- 森林や里山、公園や街路の樹木などの「緑」は、多様な公益的機能を有しており、我々の生活に密接に関わっている
- 社会・経済環境の変化による森林の荒廃や都市化の進展に伴って「緑」が損なわれ、生活に大きな影響をもたらすおそれある

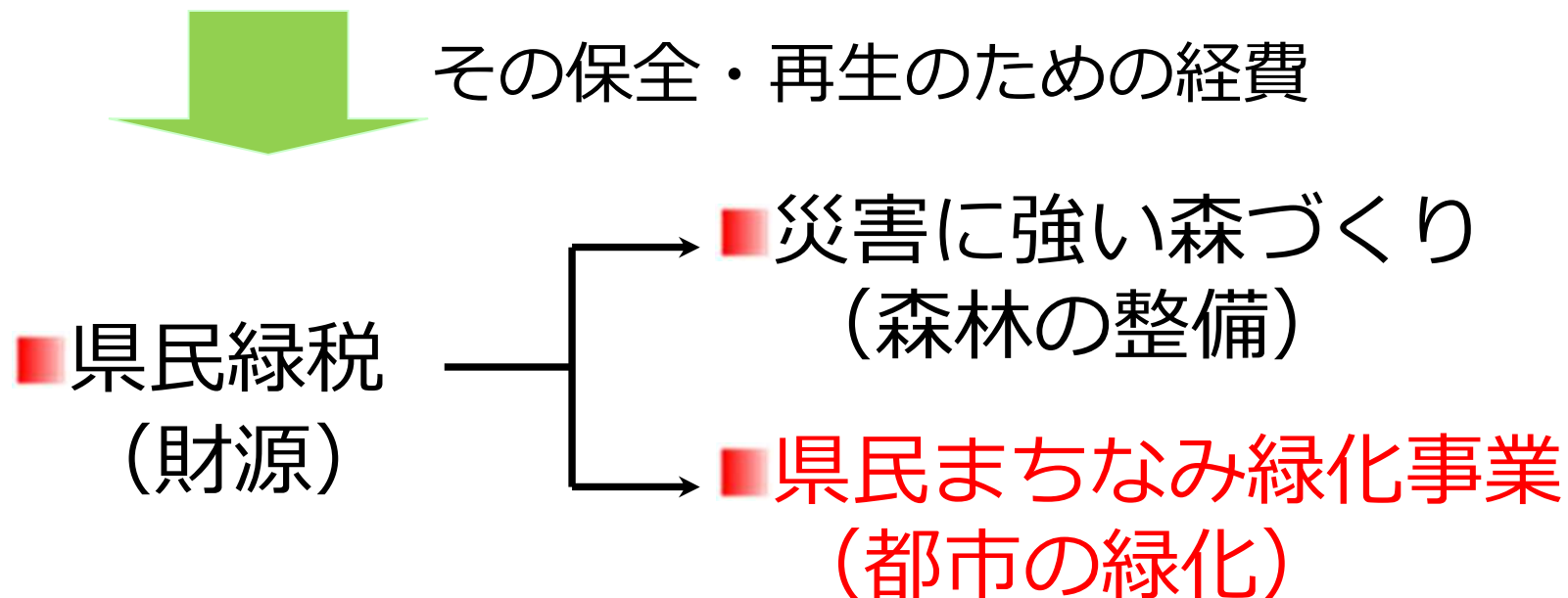


兵庫県では、県民の共通の財産である「緑」の保全・再生を社会全体で支え、県民総参加で取り組む仕組みとして2006（平成18）年度から「県民緑税」（県民税均等割の超過課税）を導入

# 【県民緑税の考え方】

## 緑の公益的機能

- ・ 環境保全機能（雨水の貯留・洪水防止、水質浄化、二酸化炭素吸収、気候緩和、汚染物質等の吸着、騒音の軽減、野生動物保護・生物多様性の育成 等）
- ・ 景観・保健・教育等機能（景観形成、健康増進、自然学習、レクリエーション 等）
- ・ 防災機能（延焼防止、山崩れ・風害等防止 等）



## 【県民緑税 超過税率（年額）】

個人：800円

[地方税法に基づく個人県民税均等割の  
標準税率 年1,000円に上乘せ]

法人：超過税率は標準税率の均等割額の10%相当額

資本金 等の額	1千万円 以下	1千万円 ～1億円	1億円 ～10億円	10億円 ～50億円	50億円超
超過 税率	2,000円	5,000円	13,000円	54,000円	80,000円



# 県民緑税を活用した取り組み（森林の整備）

## 災害に強い森づくり

森林を保全・再生する事業として、森林の防災面での機能を高める災害に強い森づくりに取り組み、県土の保全や安全・安心な生活環境の創出を図ります。



緊急防災林整備  
(間伐木を利用した  
土留工の設置)



里山防災林整備  
(人家裏山の危険木伐採)



住民参画型森林整備  
(地域住民等による整備)

# 県民緑税を活用した取り組み（都市の緑化）

## 県民まちなみ緑化事業

都市の緑の保全・再生のための事業として、住民団体などにより実施される植樹や芝生化、建築物の屋上・壁面緑化などの緑化活動に対して支援する県民まちなみ緑化事業に取り組み、都市における環境の改善や防災性の向上を図ります。



校園庭を芝生化



建築物の屋上を緑化



住民団体による植樹

緑化や植樹に必要な経費を県民まちなみ緑化事業で補助

## (県民まちなみ緑化事業)

### 【事業メニュー】

- **一般緑化** (公園、広場、マンション、学校等への植樹)
- **校園庭の芝生化**
- **ひろばの芝生化**
- **駐車場の芝生化**
- **建築物の屋上緑化・壁面緑化**
- **都心緑化**

【募集期間】 (2025 (R7) 年度)  
4月1日から募集開始予定

【事業実績】 (2023 (R5) 年度実績)

補助件数：216件

(植樹本数：約4万2千本、芝生化面積：約4ha)



(県民まちなみ緑化事業)

【補助内容】

対象者	対象区域	事業メニュー	最小補助面積		補助限度額	補助率
			人口集中地区	人口集中地区外		
<b>住民団体</b> ・自治会、婦人会、老人会、PTAなど地域の団体 ・緑化などのテーマを目的として活動するNPOなどの団体	・都市計画区域 ・緑条例「さとの区域」、「まちなかの区域」等  ※校庭の芝生化は県内全域	一般緑化	30㎡	30㎡	400万円 ※プランター緑化の場合30万円/個	10/10
		まちなか花壇			補助限度額の範囲内で市町が実施(補助率1/2)	
		校庭の芝生化			800万円 <初期施設等費用加算>200万円	
		ひろばの芝生化			400万円	
		駐車場の芝生化			375万円	
屋上・壁面緑化	100㎡	250万円又は75万円				
<b>個人・法人</b> まとまった面積の緑化が可能な土地所有者	・市街化区域 ・市街化調整区域のうち特別指定区域等 ・用途地域 ・緑条例「まちなかの区域」等  ※校庭の芝生化は県内全域	一般緑化	30㎡	100㎡	250万円 ※プランター緑化15万円/個	1/2
		校庭の芝生化			500万円 <初期施設等費用加算>100万円	
		ひろばの芝生化			250万円	
		駐車場の芝生化			250万円	
		屋上・壁面緑化			250万円又は75万円	
<b>協議会</b> 法人、個人、住民団体、市町等により構成される	人口集中地区	都心緑化	1,000㎡		2,500万円	1/2

※ 事業の補助を受けるにあたり、原則として専門家による講習会の受講が必要



## 1 一般緑化

公園、広場、マンション、学校、道路・河川沿いなどへの植樹を行う住民団体等に対し、緑化に要する費用を補助



2023 (R5) 年度は123件の補助を実施し、約4.2万本が植樹された

## 2 校庭の芝生化・ひろばの芝生化

- ・学校、幼稚園、保育園等の校庭の芝生化を行うPTA等の団体や公園、広場、グラウンド等の芝生化を行う自治会等に対し、芝生化に要する費用を補助

※校庭の芝生化では、ポップアップ式スプリンクラー、井戸等を設置する場合、最大200万円まで加算



2023 (R5) 年度は46件の補助を実施し、約2.7haが芝生化された



### 3 駐車場の芝生化

- ・ 駐車場の芝生化を行おうとする駐車場の所有者・管理者等に対し、芝生化に要する費用を補助



2023 (R5) 年度は46件の補助を実施し、約1haが芝生化された

## 4 建築物の屋上緑化・壁面緑化

- ・建築物の屋上や壁面を緑化しようとする建築物の所有者や管理者等に対し、緑化に要する費用を補助（法令等による義務緑化部分は補助対象外）



2023（R5）年度は1件の補助を実施し、約700㎡が緑化された



## 5 都心緑化

人口集中地区内の駅周辺（概ね駅から半径1キロ圏内）の公共性が高い都心空間のまとまった緑化を行う協議会に対し、緑化に要する費用の1/2を補助



キセラ川西せせらぎ公園



尼崎市東向島地区大規模緑地

2023（R5）年度は補助実績なし

# 県民まちなみ緑化事業 実施事例 1 [一般緑化]



名塩さくら台コミュニティセンターさくらプラザ（西宮市）



# 県民まちなみ緑化事業 実施事例 1 [一般緑化]



※第 33 回 (2023 年) 全国花のまちづくりコンクール 優秀賞受賞

名塩さくら台コミュニティセンターさくらプラザ (西宮市)



# 県民まちなみ緑化事業 実施事例 1 [一般緑化]

実施前



## 植樹された樹木等

### 中高木…

ブラシノキ、スモークツリー、ニオイヒバ、ヒトツバタゴ、ソメイヨシノ、サルスベリ、イロハモミジ、ウメ

### 低木…

ブルーカーペット、アセビ、アナベル、セイヨウニンジンボク、ユキヤナギ、タイムロンギカウリス

### 多年草…

アガパンサス

1年後



2年後



名塩さくら台コミュニティセンターさくらプラザ (西宮市)



# 県民まちなみ緑化事業 実施事例 2 [校庭の芝生化]



はまようちえん (尼崎市)

# 県民まちなみ緑化事業 実施事例2 [校庭の芝生化]



はまようちえん (尼崎市)



# 県民まちなみ緑化事業 実施事例2 [校園庭の芝生化]



地域住民も利用可能な私設公園として活用

はまようちえん (尼崎市)

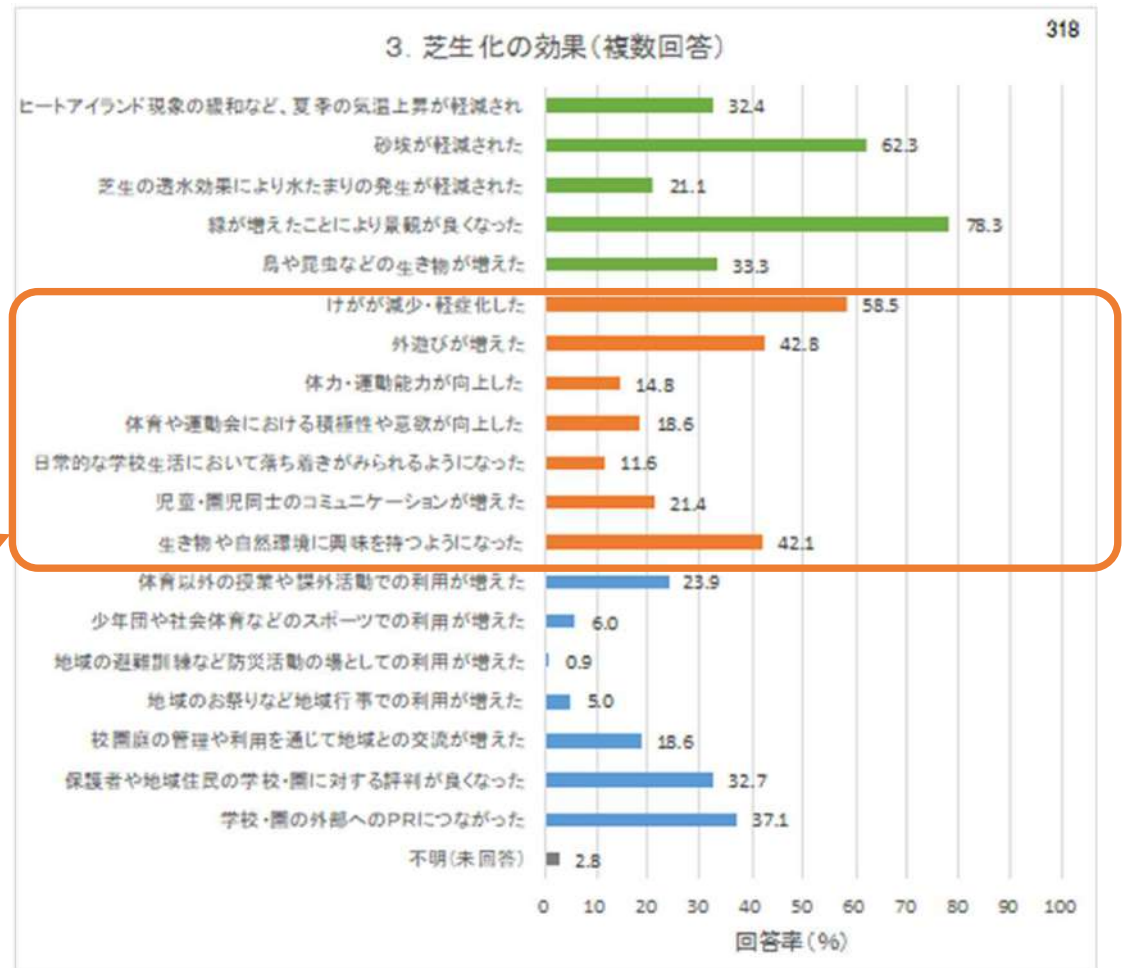
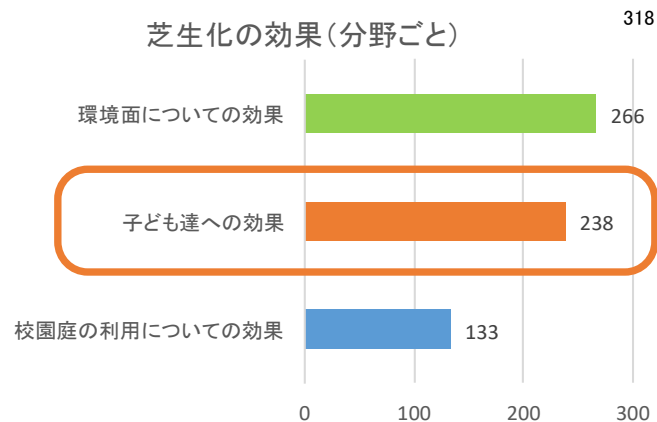


# (参考) 校庭の芝生化による子どもたちへの効果

## 校庭の芝生化状況調査 (2016 (平成28) 年度) より

(県内の全ての保育所・幼稚園・認定こども園・小学校を対象にアンケート調査を実施)

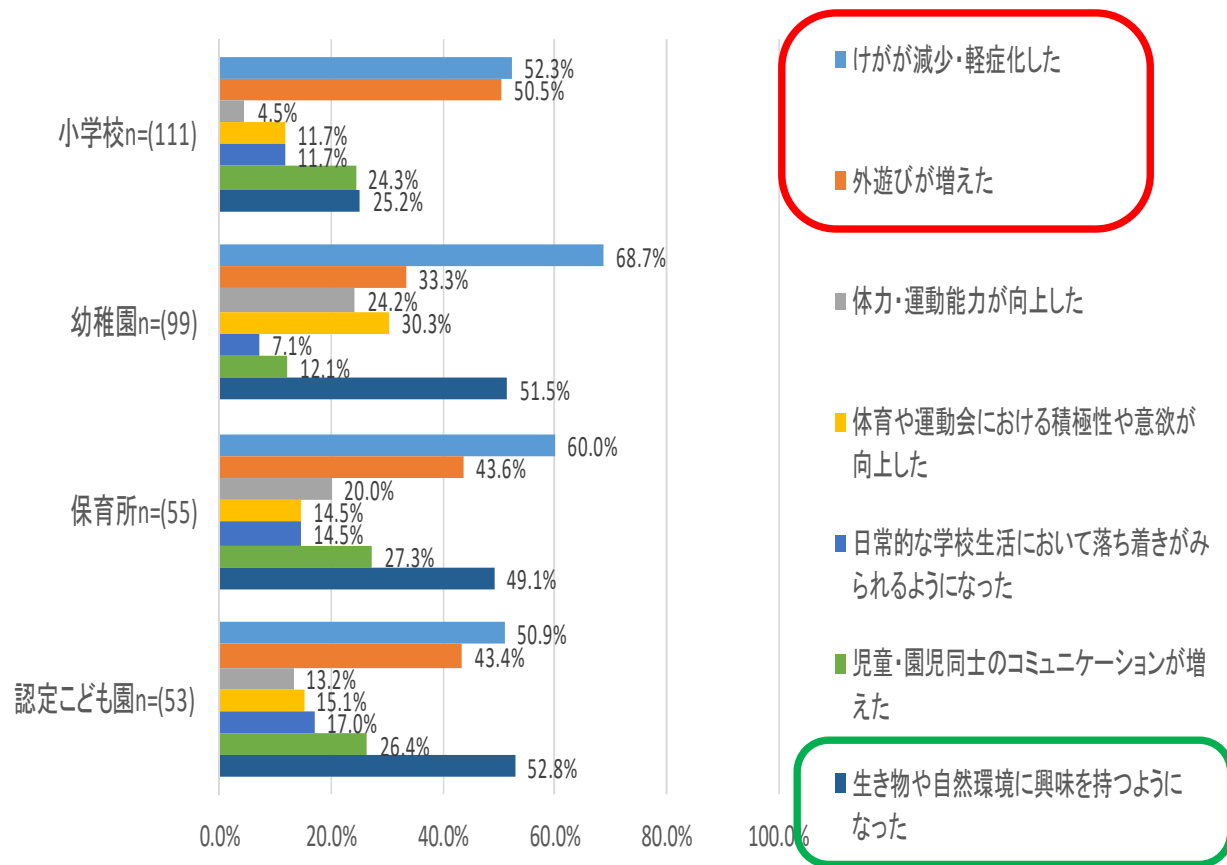
芝生化を実施している校庭のうち、75%が子どもたちへの効果を実感



# (参考) 校庭の芝生化による子どもたちへの効果

## 校庭の芝生化状況調査（2016（平成28）年度）より

（県内の全ての保育所・幼稚園・認定こども園・小学校を対象にアンケート調査を実施）



いずれの施設区分においても、「けがの減少・軽症化」、「外遊びの増加」を高い割合で効果として実感

幼保では「生き物や自然環境への興味」も効果として実感する割合が高い

# 県民まちなみ緑化事業 実施事例3 [都心緑化]



- 緑化方針
- 市南部の市街地と北部の「日本一の里山」をつなぐ
  - 「日本一の里山」と称される黒川地区の里山の再現
- キセラ川西 せせらぎ公園（川西市）



# 県民まちなみ緑化事業 実施事例3 [都心緑化]



高木や低木を中心に2,529本植栽



「日本一の里山」と称される黒川地区よりクヌギを移植し、里山の情景を再現



黒川地区に自生する高さ15mのエドヒガン（サクラ）をシンボルツリーとして移植。その周囲に高さ4mのベニシダレザクラを噴水を連想させるように配置

キセラ川西 せせらぎ公園（川西市）

# 県まちマップ

県民まちなみ緑化事業により、どこでどのような緑化が行われたのか？  
マップ上でご覧になれます

＼県まちマップ／



アイコンをクリックすると、  
緑化箇所の写真や  
実施メニューなどが表示されます



QRコードを読み込み  
アクセス！





# 県民まちなみ緑化事業 実施箇所の表示板





# 花と緑のまちづくりの推進

(都市政策課所管)

花と緑のまちづくりの推進

## 県民まちなみ緑化事業

県民緑税を活用し、住民団体等が行う植樹や芝生化などの緑化活動を支援

県民まちなみ緑化事業

## 緑化基金による事業

緑化基金を活用し、花苗等の緑化資材の提供など地域の緑化活動を支援

緑のパトロール隊

緑化資材の提供事業

のじぎくの里づくり事業

花緑いっぱい運動推進員

専門家による講習会

花緑団体中間支援等活動支援事業

## 花と緑の普及啓発

イベントの開催などにより花と緑のまちづくりを普及啓発

ひょうごまちなみガーデンショー

人間サイズのまちづくり賞 他

## 条例による緑化義務

市街化区域内における建築物及びその敷地の緑化を義務づけ

環境の保全と創造に関する条例

# ■緑化基金による事業

## 緑のパトロール隊

### 【概 要】

地域を巡回し、住民団体等に花と緑の育て方や管理方法の指導を行うとともに、花と緑あふれる美しい県土を守り育てていくため、民間と公的機関の接点に立って、住民団体等に専門的な指導・助言を行う。

### 【活動内容】

- 住民団体等が維持・管理している緑地の点検
- 住民団体等への指導・助言
- 住民団体等の育成支援、掘り起こし
- 県民まちなみ緑化事業に関する指導・助言 等

### 【配 置】

各県民局に2名



# 緑化資材の提供事業

## 【概要】

緑化活動グループに、一年草と多年草類をセットにした苗木・花苗、肥料等を提供し、持続型花壇への転換と団体活動の継続を図る。

## 【対象者】

プランター、花壇、公園の樹木・草花を管理する団体

## 【提供内容】

苗木、花苗、肥料等

## 【限度額】

年間14,700円程度/団体

## 【提供限度】

原則3回（3年）まで

(参考) 2024年度配布団体数：255団体



提供資材が植えられた花壇（多可町）



# のじぎくの里づくり事業

## 【概要】

県花のじぎくを守り育てるため、県民、企業、市町、県などが一体となり、のじぎくの群生地づくりを行うなど、普及を図る。

## 【対象地域】

県下全域

## 【対象】

- ・自治会等の住民団体
- ・学校等の教育機関
- ・県が管理する施設 など

## 【提供内容】

のじぎくの花苗

(参考) 2024年度配布本数：15,120本



# 花緑いっぱい運動推進員

## 【概要】

花と緑のまちづくりに一定の技術、知識を有し、地域における花緑活動のリーダー（ボランティア）として、実践活動や人材育成に取り組む者を「花緑いっぱい推進員」として兵庫県園芸・公園協会が委嘱

## 【活動内容】

- 花緑活動団体の組織化・運営の支援
- 花緑活動団体への緑化技術の指導
- 行政や緑のパトロール隊と花緑活動団体との橋渡し
- 花緑活動団体相互の交流の促進 等

## 【委嘱期間】

2年間

## 【委嘱数】

約190名（2024（R6）年4月現在）

## (緑化基金による事業)



花いっぱい運動推進員ワークショップ  
(阪神)



花いっぱい運動推進員ワークショップ  
(東・北播磨)



花いっぱい運動推進員研修会  
(西播磨)



花いっぱい運動推進員研修会  
(北播磨)



# 専門家による講習会

## (花と緑の専門家バンクの設置)

### 【概 要】

兵庫県園芸・公園協会内に「花と緑の専門家バンク」を設置し、住民団体等が緑化活動を円滑に実施するため、登録した専門家による維持管理講習会等を実施

**【登録専門家】** 約100名 (2024 (R6) 年9月現在)

(大学教授、ひょうごガーデンマイスター、樹木医、芝生の専門家 等)

# 花と緑の専門家講習会の様子



※ 県民まちなみ緑化事業の補助を受ける際には、補助申請前に、原則として専門家による講習会を受講していただく必要があります。

# 花緑団体中間支援等活動支援事業

## 【概要】

花と緑のまちづくりに取り組む花緑活動グループを応援するために、中間支援活動やオープンガーデン活動を行う団体を支援する。

## 【中間支援活動部門】

地域全体の花緑活動レベルの維持向上を図るために、組織力や技術力のある花緑団体を支援する。

- 支援団体数  
年間6団体程度
- 支援金額  
1団体あたり上限10万円
- 対象活動
  - ・ 他団体への講習会やワークショップ等の開催
  - ・ 人材交流を促す「寄せ植え展」等のイベントの開催
  - ・ 技術指導を伴う育苗活動
  - ・ 学生と連携した活動 など



中間支援活用部門を  
活用して実施した講習会



(花緑団体中間支援等活動支援事業)

## 【オープンガーデン普及支援部門】

オープンガーデン活動の活発化、地域のにぎわいづくりを図るために、オープンガーデン活動を行う住民団体に対し、オープンガーデン開催に伴う広報活動を支援する。

- 支援団体数 年間4団体程度
- 支援金額 1団体あたり上限5万円
- 対象活動
  - ・ オープンガーデン開催に伴うチラシやマップ等の作成・配布などのPR活動



オープンガーデンチラシ



オープンガーデンのぼり

# 花と緑のまちづくりの推進

(都市政策課所管)

花と緑のまちづくりの推進

## 県民まちなみ緑化事業

県民緑税を活用し、住民団体等が行う植樹や芝生化などの緑化活動を支援

県民まちなみ緑化事業

## 緑化基金による事業

緑化基金を活用し、花苗等の緑化資材の提供など地域の緑化活動を支援

緑のパトロール隊

緑化資材の提供事業

のじぎくの里づくり事業

花緑いっぱい運動推進員

専門家による講習会

花緑団体中間支援等活動支援事業

## 花と緑の普及啓発

イベントの開催などにより花と緑のまちづくりを普及啓発

ひょうごまちなみガーデンショー

人間サイズのまちづくり賞 他

## 条例による緑化義務

市街化区域内における建築物及びその敷地の緑化を義務づけ

環境の保全と創造に関する条例

# ひょうごまちなみガーデンショーの開催

## 【概 要】

花と緑に関する県民の関心を高め、緑化活動に対する一層の参画を図るため、ガーデンコンペやセミナー等の普及啓発事業を実施している。

### ■ 2024ひょうごまちなみガーデンショーin明石

- ・日 時：2024.9.22(日)～9.29(日)
- ・場 所：明石公園及びその周辺
- ・主 催：ひょうごまちなみガーデンショー実行委員会

(参考) 2024来場者：約14万2千人



ガーデンショー会場の様子 (2024)



# 人間サイズのまちづくり賞

身近にある優れた建築物やまちなみ、まちづくり活動、花と緑あふれるまちづくりを行っている団体又は個人を表彰

## 【花緑部門】

- 花と緑あふれるまちづくり
  - ・ 創意工夫ある花緑の整備や維持管理
- 花と緑のまちづくり活動
  - ・ 緑化による環境や景観の向上、花と緑のまちづくりの普及などの花緑に関する活動





# 人間サイズのまちづくり賞

第26回 (2024) 花緑部門 知事賞

花緑部門  
知事賞

多紀連山のクリンソウを守る会 (丹波篠山市)



▲クリンソウ群生地にて定点観測をする様子



▲自生しているクリンソウ群落

代表者 細見 隆夫

## 活動概要

- 御嶽山 (海拔793メートル) 中腹の広大な場所 (4,300㎡) に自生する約17万株のクリンソウを保全するための活動
- クリンソウの開花時期 (5~6月) に合わせて、観察路 (遊歩道) を整備し、自生地を公開
- 行政との連携や地元小学生との交流などにより自然に対する啓蒙に貢献



▲地元小学校のクリンソウ見学



▲市民センターでのパネル展示



# 人間サイズのまちづくり賞

第26回 (2024) 花緑部門 知事賞

花緑部門  
知事賞

津井コミュニティクラブ (南あわじ市)



▲地元の名所となる3段瓦花壇



▲アジサイ植栽活動の様子



▲小学生が絵を描いた瓦の装飾



▲公民館や瓦組合と協力して整備したコミュニティ花壇

代表者 川口 佳子

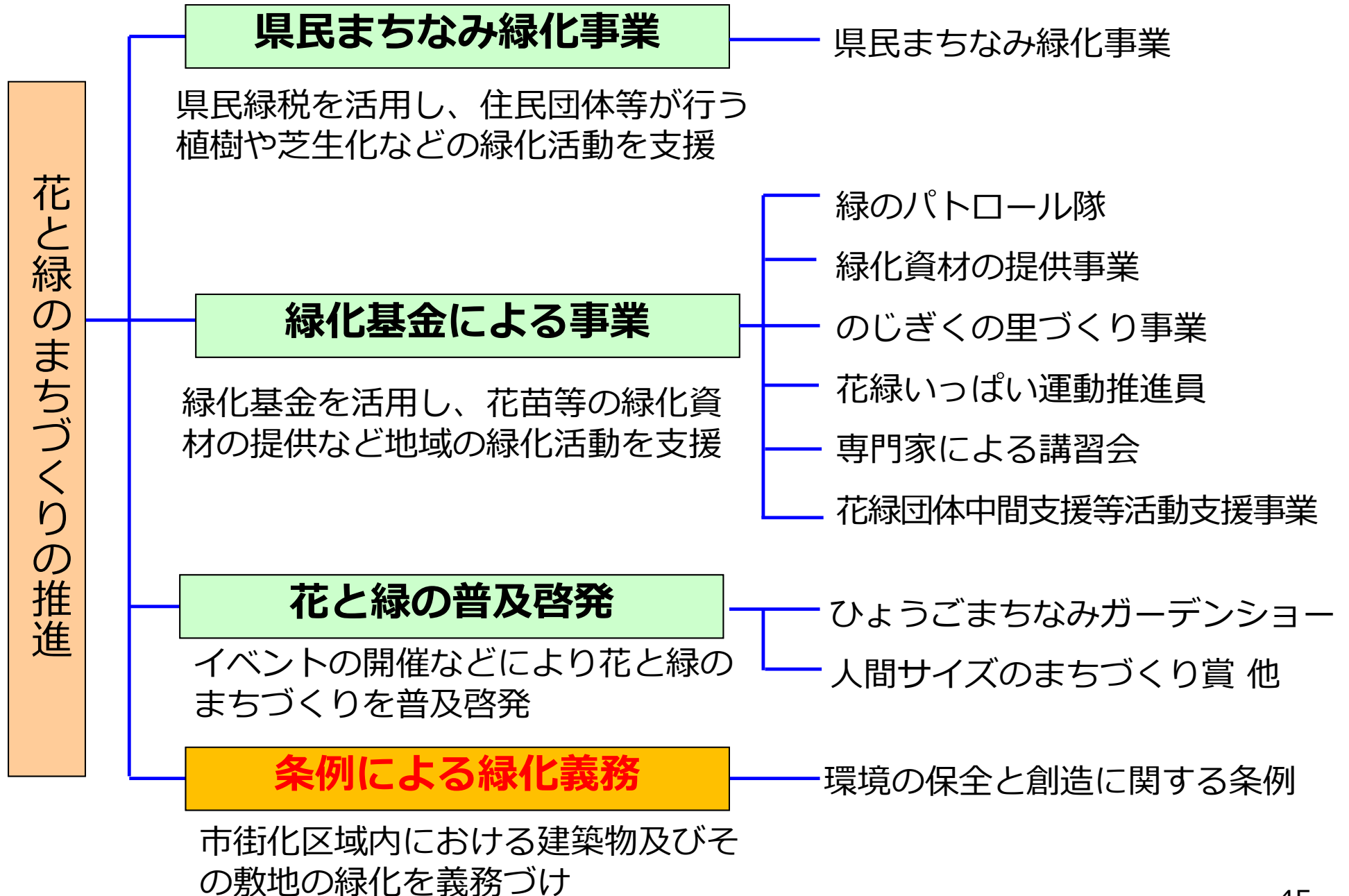
## 活動概要

- 津井地区の景観向上と環境改善を図りながら、地域住民とのコミュニケーションを深めるための活動
- 地元特産品の淡路瓦14万枚を手で積み上げて花壇を整備、いぶし瓦とオレンジ色の瓦を組み合わせたデザインで地元の名所を創出
- 地域の子供たちや公民館・瓦組合、複数の花緑団体が協力しながら活動を実施



# 花と緑のまちづくりの推進

(都市政策課所管)



# 環境の保全と創造に関する条例 (第118条の2)

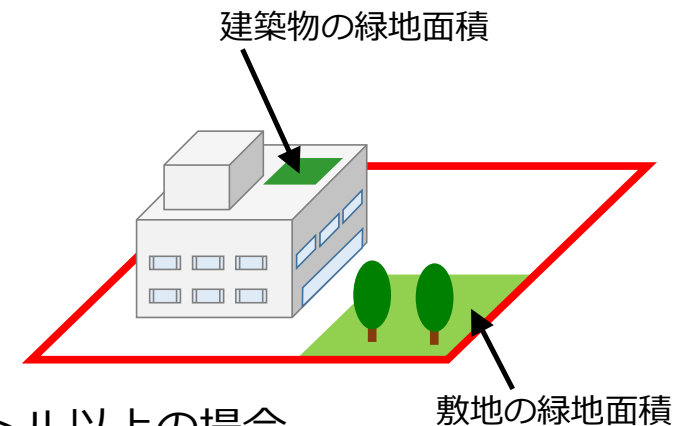
## 【概要】

ゆとりと潤いある美しい環境の創造やヒートアイランド現象の緩和などを目的とし、**市街化区域内**で一定規模以上の建築物を新築等する際、建築物及びその敷地の緑化を義務づけ、都市部における緑化を推進

## 【建築物の緑化基準】

市街化区域内の建築物の所有者等は、以下の基準に従い、建築物の緑化を行う必要がある。

建築物の区分	建築面積	緑地の面積	届出
新築の建築物	1,000平方メートル以上	屋上面積の20%以上	必要
改築・増築の建築物	改築・増築に係る部分の建築面積が1,000平方メートル以上	改築・増築に係る部分の屋上面積の20%以上	必要
既設の建築物	1,000平方メートル以上	屋上面積の20%以上となるよう努めること	不要



## 【建築物の敷地の緑化基準】

市街化区域内の建築物の敷地で、敷地面積が1,000平方メートル以上の場合

区分	建築面積	緑地の面積	届出
新築、改築、増築に係る建築物の敷地	新築・改築・増築に係る建築面積の合計が1,000平方メートル以上	空地面積の50%以上 ※1	必要
	新築・改築・増築に係る建築面積の合計が1,000平方メートル未満	同上	不要
既設の建築物の敷地	1,000平方メートル以上	空地面積の20%以上 ※2	不要
	1,000平方メートル未満	同上	不要

住宅の場合

※1：空地面積の30%以上

※2：空地面積の10%以上



Hyogo  
Prefecture